

第2回「食料・農林水産分野におけるGX加速化研究会」を開催します！

～議題は「カーボン・クレジットの活用促進」～

- 今回のテーマは「GX加速化に向けた民間投資の呼び込み」。
- 「カーボン・クレジットの活用促進」について議論。

農林水産省は、みどりの食料システム戦略の取組の加速化を通じて GXの推進を図るため、「食料・農林水産分野におけるGX加速化研究会」を設置しています。

令和7年11月20日（木曜日）に、第2回研究会を開催します。

1. 背景

「みどりの食料システム戦略」（以下「みどり戦略」という。）の策定以降、環境負荷低減の取組は着実に進展している一方で、昨年は世界の平均気温が史上最高値を記録し、我が国でも高温等による生産現場への影響が懸念されています。また、政府全体でGXが分野横断的な課題となる中、食料・農林水産分野の持続性を高めていくために、みどり戦略の取組の加速化を通じてGXの推進を図っていくことが重要です。

さらに、農林水産省では、新たな「食料・農業・農村基本計画」（令和7年4月11日閣議決定）に基づき、2030年までを目途として集中的に推進すべき施策を「みどり加速化GXプラン」としてとりまとめることとしています。

このため、食料・農林水産分野におけるGX推進を実現するみどり戦略の加速化の要点をおさえ、生産現場の実態の把握と当面の重要課題の洗い出し、対

応する効果的な施策の見極めを行うことを目的として「食料・農林水産分野における GX 加速化研究会」を設置し、今後、食料システムの多様な関係者の意見を聴取していくこととしました。

なお、研究会は今後、複数回にわたって、GX 施策の展開方向や民間投資の呼び込み、有機農業の推進、気候変動への適応といった様々な議題について議論していくことを予定しています。

2. 開催概要（第 2 回）

日時：令和 7 年 11 月 20 日（木曜日）13 時 00 分から 15 時 00 分まで

場所：農林水産省

議題：GX 加速化に向けた民間投資の呼び込み
～カーボン・クレジットの活用促進～

参加者：株式会社 TOWING 取締役 COO	木村 俊介氏
株式会社フェイガー CAO（Agriculture）	
Head of R&D Division	後藤 明生氏
一般社団法人バーチュデザイン 代表理事	吉高 まり氏

なお、本研究会は原則非公開です。資料・議事概要は後日、次の URL ページに公表されます。また、過去の資料・議事概要もこちらに公表されています。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/251029.html>



お問合せ先

農林水産省 大臣官房

みどりの食料システム戦略グループ

担当者：環境企画班

代表：03-3502-8111（内線 3292）

ダイヤルイン：03-3502-8056

E-mail：midori_kikaku★maff.go.jp

（メールでお問合せの際は、★を@に置き換えてください。）